

# 青指ニュース

第149号  
 発行者  
 河内長野市青少年指導員連絡協議会  
 広報部

<http://www.kawachinagano-seisyonen.org/~seishikyo/>



## 平成27年度 学びの森

(7月31日~8月2日)

小学4年生~中学3年生87名と、リーパル10名、青指・一般スタッフ41名で実施された今年の「学びの森」は、3日間お天気には恵まれたものの近年で最も高い気温になり熱中症対策が重要でした。

・ドリームキャッチャー工作などなど・・・たくさんの体験と仲間やスタッフとのかかわりの中で、役割分担や挑戦など日常ではできないことを積み重ね、小さな学びを感じたことでしょう。

市役所での開村式で初めて出会った子どもたちが班にわかれ、2泊3日戸惑いながらも互いを知り合い協力しながら楽しく生活をともにしました。

プログラムも多彩で3日間使うお箸を小刀を使って作ることから始まり、班活動・ダンス・食事作り・キャンプファイヤー・川遊び・散策・鍾乳洞・ドラム缶風呂・ジェットバス・流しそうめん・トロッコ・岩屋探検・温泉・天体観測・打ち上げ花火



## 南青指親睦交流会

(9月26日)

大阪狭山市で、南河内ブロック9市町村の青少年指導員約100名が参加し、親睦交流会が実施されました。

ホールに戻ったあとは、軽食付きの交流会で懇親を深め、閉会となりました。

来年は狭山池築造1400年にあたるとのこと。狭山池の歴史と「水」による地域のつながりを感じることができた2時間30分でした。

そう暑くはないが湿度が少し高め曇りの午後、SAYAKAホールで集合。開会の挨拶のあと、府立狭山池博物館へ移動。途中、狭山藩陣屋下屋敷跡(さやま遊園跡地)と平成の大改修(昭和57年の西除川洪水が改修の契機)により新しくなった狭山池堤防で市職員の説明を聞き、平成13年開館の狭山池博物館へ。狭山池博物館では4班に分かれ、博物館ボランティアによる展示解説。SAYAKA



## 音フェス準備快調!

2015年音フェスの出演グループが決まりました。今年は11グループが出演します。

10月4日(日)も全体練習を行いました。11月15日の音フェスの本番に向けて、参加グループはどんどん腕を上げています。青指の皆さん、必ず見に来てください。

8月に出演希望者の面接を終えて、9月6日(日)は初めて参加グループ全員が集まり全体会議、練習を行いました。

実行委員会からの全体説明、各グループの自己紹介ののち、各グループ30分ずつステージ上で練習をしました。



【出演グループ名(順不同)】

再生プラスチック、ロリ、PIYA(ピヤ)、オムライス、鶏肉があるず、bicycle(バイク)、The Remember's with The BooBs(ザ・リメンバーズ ウィズ ザ・ブーブズ)、THE Fotze(ザ・フォツェ)、cotton candy(コットンキャンディー)、boiled fish paste(ボイルドフィッシュペースト)、flip(フリップ)

【今後の予定】

11月8日(日) 全体練習  
11月14日(土) リハーサル  
11月15日(日) 第24回青少年音楽フェスティバル本番



# 千代田中学校区

## 千代田バラエティーフェスタ

10月25日(日)

昨年は雨でグラウンドのプログラムは中止になりましたが、今回は青空の下「つながろう千代田」を合言葉に楠小中学校で第15回目を迎えることが出来ました。

青指は恒例のわた菓子とポップコーンを模擬店で販売。毎回長蛇の列が出来るほど盛況。

市内の人口減少の影響が出ているのか、数年前に比べると入場者数が段々と減少の傾向が見られる。原因は色々と考えられるが、同じ日に市内で大きな

催しがあることも一因。それでもステージ上では、幼稚園児(44名)の元気な「よさこいおどり」や楠小学校4・5年児童のダンス・民舞(総数62名)、中学校吹奏楽の演奏など合計11のプログラムで盛り上がりました。

やはり青空の下、子ども達の元気な姿は気持ちの良いものです。



# 美加の台中学校区

## 美加の台夏祭り

7月18日(土)

台風一過の青空のもと、育成会主催の夏祭りが、今年も盛大に行われました。

美加中OBや、各団体、色々な世代が様々なお店を出店し、中央ステージでは、美加中吹奏楽部の演奏や、幼稚園児の可愛い盆踊りなどで大盛り上がり。我々青指は、「たこせん」「フランクフルト」「飲み物」の店で参加し、終了1時間前にはほぼ完売という盛況ぶり。

子どもも大人も笑顔があふれる楽しい夏の夜となりました。



## 楽習室「チリメンモンスターを探せ」

10月3日(土)

小学校PTA 主担で青指からも応援スタッフで参加。毎回人気の企画で、今回も子どもと1・2年生の保護者約60名が体験しました。

資料のチリメンモンスターレアカードを見て気分が高まりスタート。ピンセットと虫眼鏡を駆使し、資料と見比べ「イカや!」「シャコの幼生かな」と色々な声が上がります。

「これは何?」「この図鑑で調べてごらん」「拡大鏡もあるよ」「うわあ、めっちゃ見える!」「ほんまや、すごい」

スタッフも時間を忘れて一緒にモンスター探し。子どもたちは集めるモンスターも集め方も色々、個性溢れるオリジナル標本が出来上がりました。



## 長野中学校区

### ほのぼのフェスタ 10月25日(日)

長野中学校で健全育成会主催の「ほのぼのフェスタ」が開催され、青指は焼きそばとジュースを販売しました。

当日は風が非常に強く、空き箱等の軽い物が飛んで行くので飛散防止にもひと苦労しました。

でも中学生のボランティア11名の応援があり、大いに助かり、焼きそばを焼くときのちょっとしたコツなどを青指のメンバーが教えました。また中学生が切ったキャベツが少し大きいサイズであった

ので焼くのは少々てこずりましたが、無事600食を完売することができました。

また、最後に中学生より「お疲れさま」との声を聞きビックリしました。



## 東中学校区

### 「高野街道まつり」参加

10月25日(日)

秋晴れのもと、第9回高野街道まつりが、河内長野駅周辺～高野街道～三日市町駅前にて開催されました。東中校区は今回も大日寺キッズコーナーでバルーンアートをしました。

大日寺はスタンプラリーのポイント地点でもあり、竹馬や輪投げなどの昔遊びや、喜多町青年団によるだんじりの展示、また烏帽子さくら会によるお茶の接待などもあり、大勢の人々で賑わいました。青指スタッフも終日バルーンを必死でねじり、子どもたちから笑顔と元気をもらった一日でした。



祭り本番の10月10日(土)11日(日)の2日間、健全の指導活動部でフォレスト三日市の3階テラスを借りて詰所として使用し、各日午後7時頃から集まり8時頃から9時過ぎ頃まで三日市町駅周辺をパトロールしました。各小中学校関係者も多くの方が参加されて、日頃の情報交換もされていました。

今年も何事もなく終了できた事が何よりでした。

### 楽習室「プラスチックストラップ作りとオリジナル熱気球をとぼそう！」

10月31日(土)

三日市小学校の秋の楽習室は児童51人、保護者8人と青指11人で開催されました。

4グループに分かれ、まずはストラップから。思い思いの絵を透明のプラスチック板に描きます。それをトースターに……。普段はパンを焼くトースターで、今日はプラ板が焼きあがります。プラスチックカップでもホルダーを作ったのですが、どの子も焼きあがるのをジーンと不思議な顔で覗き込んでいるのが印象的でした。

続いて、ゴミ袋で熱気球を作って浮き上がらせます。

4枚のゴミ袋をすき間なく貼り合わせる作業は真剣そのもの。役割分担を決め、1グループで2つ作ります。

テープで貼るのはむずかしく、うまく出来た時は、みんな大喜びでした。

ドライヤーの熱風を吹き込み、お布団ほどもある大きな熱気球は、子どもたちの夢をのせて高く上がっていきました。



### 秋祭りパトロール



例年恒例の秋祭りパトロールを東中健全育成会と合同で行いました。10月3日(土)午後8時から、北三日市、上田町、喜多町と南三日市、片添町、小塩町の各地区のだんじり小屋等を巡回して、各団長さんに小中学生への注意事項の周知をお願いしてきました。

## 西中学校区

### 楽習室「スリーアイス・ドッジボールで遊ぼう」

9月12日(土)

高向小・天野小合同で開催し、参加小学生40名場所は高向小体育館です。

当日は育成会・PTAのお母さん方も多数参加いただきました。9月に入ったとはいえ真夏に近い暑さの中、リーパルの指導のもとで、こども達は元気一杯汗だくになりながらゲームを楽しみました。

特にスリーアイズは初めてのこどもが多くて不慣れなため、得点がなかなか決まらず小学生低学年と合同の場合は、投げる場所とゴールシートとの距離調整が少し必要かなと感じました。



## 加賀田中学校区

### 加賀田盆踊り

8月15日(土)

加賀田地区主催の盆踊りが、加賀田小学校グラウンドで開催されました。

青少年指導員ブースでは、テントをお借りし、おもちゃとチョコマシュマロを販売しました。

今年の加賀田地区の盆踊りは、雨で納涼映画祭が中止された関係もあり、学校から子どもたちを通して、盆踊りの案内をした成果もあり例年にない沢山の方が参加して下さり、夏の楽しい思い出になったように思います。

踊りは、踊り手さんを中心に盛り上がりを見せ、夏の暑さを忘れさせるひと時になったようです。

私たち青指は、毎年たこせんを販売していたのですが、他の団体がたこせんにたこ焼きをのせて販売

してきましたので、おもちゃとチョコマシュマロに絞り込みました。

夜の盆踊りには、光るおもちゃが大人気で、おとなは光る指輪をして踊るのが主流になり、欠かせないアイテムとなりました。子どもには、光る剣や腕輪などが人気で即座に完売しました。毎年、買いに来てくれる子どもを見ていると、1年でずいぶん背が伸びたりと成長が感じられる時間でもありました。



## 南花台中学校区

### 南花台夏祭り

8月1日(土)・2日(日)

1日の子ども祭りには輪投げ、2日の本祭りにはくじ引きの店で参加しました。輪投げでは学年で距離にハンデをつけたので、低学年でも景品の駄菓子を取たくさん持って帰る子どももいました。



本祭りは恒例のくじ引きの店で参加。今年は例年以上にスタッフが足りず、青指メンバーの家族も動員して序盤を、やっと学びから帰ったメンバーが、休憩もそこそこに加わって、中盤以降を乗り切りました。

祭りの終わりを告げる、打ち上げ花火が上がる頃

には、用意した1000あまりの景品もほぼ無くなり、夏の一大イベントを無事に終えることが出来ました。



### ふれあいコンサート 10月25日(日)

南花台中学校で、第23回ふれあいコンサートが開催されました。

今年は11組の出演者でフラダンス、合唱、弾き語りあり、日頃の練習の成果を発揮されていました。小学校、中学校からも子どもたちがたくさん出演、大変盛り上がりました。ラストの南花台中学校合唱部の時はアンコールまで出て、素晴らしい合唱で終了しました。

